研究年度終了報告書表紙

厚生労働科学研究費補助金

政策科学総合研究事業(臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業)

スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した 医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化

(令和) 5年度 総括研究年度終了報告書

研究代表者 猪俣 武範

(令和)6(2024)年 4月

研究年度終了報告書目次

	目	次	
I.総括研究年度終了報告 1.スマートフォンアプリー かつ効率的な労働時間管理 猪俣武範 (資料)添付研究成果①、	世による勤務実	態の見える化	
II. 研究成果の刊行に関する	一覧表		別紙4

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業 (臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業)) (総括)研究年度終了報告書

スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した 医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化

研究代表者 | | 猪俣 武範 順天堂大学

研究要旨

医師の多様な勤務状況と時間外労働延長因子を勤務管理用スマ ホアプリとビーコンシステムを活用し、解明する。

高橋和久・順天堂大学・院長・教授

西﨑祐史・順天堂大学・先任准教授

中村正裕・東京大学・特任助教

岩上将夫・筑波大学・助教

猪俣明恵・順天堂大学・非常勤助教

奥村雄一·順天堂大学·特任助教

山路 健・順天堂大学・教授

新井 一・順天堂大学・学長

A. 研究目的

本研究では、医師勤務管理用スマホアプリを開発・運用し、ビーコンシステムとの連動により医師の勤務実態関連ビッグデータを客観的・効率的に収集する。また、収集したデータから医師の時間外労働延長因子の解明ならびに改善提案アルゴリズムを開発し、医師の労働時間短縮に資する知見を創出する。

B. 研究方法

令和5年度は、順天堂大学医学部附属順天 堂医院の勤務医および初期臨床研修医を対 象として、スマホアプリを用いて医師の勤 怠管理実態収集のための臨床研究で2022年 9月1日から2023年8月31日の期間に収集し たデータに対し解析を行なった。 スマホから検知したデータは、同エリア内における「スマホ検知終了時刻 - スマホ検知開始時刻 = エリア滞在時間」、エリア滞在時間」、エリア滞在時間、24時間以上はスマホ非携帯として除外した。

解析方法は、①ビーコンを設置場所ご とに勤務区分グループ(外来、病棟、 手術、処置・検査、その他)および自 己研鑽区分に分類し、研究対象者の属 性毎の勤務時間を評価した。

また、②研究対象者基本情報、ビーコンの勤務区分毎の勤務時間を独立変数、勤務管理システムの勤務時間を従属変数とした重回帰分析を行い、勤務時間延長のリスク因子を評価した。本スマホアプリと連動する勤怠管理システムの要件定義を実施した。

(倫理面への配慮)

研究で得られた研究参加者の個人的な情報および測定データは、個人の特定ができないことはもちろんであるが、学術会議等で公表する際にも統計処理が施され、これらの情報保護に細心の注意を払うものとする。

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業 (臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業)) (総括)研究年度終了報告書

スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した 医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化

研究代表者 | | 猪俣 武範 順天堂大学

研究要旨

医師の多様な勤務状況と時間外労働延長因子を勤務管理用スマ ホアプリとビーコンシステムを活用し、解明する。

C. 研究結果

順天堂大学医学部附属順天堂医院 (1036 床)に勤務する医師 1,364 名、初期臨床研修医 87 名を対象に 2022 年 9 月 1 日から 2023 年 8 月 31 日まで勤務データを収集した。研究参加同意者数は 418 名(45.0%)であった。そのうち解析対象者として 398 人を同定した。398 人から収集したビーコンデータは12,323,151 件であり、そのうち2,735,360 件を対象とした(図 1)。



図1 組み入れ対象データの内訳

解析対象者の内訳(**図 2**)は、常勤 310 名、非常勤 27 名、研究医 61 名であった。平均年齢は 40.9±9.9 歳で、男性 280 名(70.4%)であった。職位の内訳は、教授 41 人(10.3%)、准教授 125 人(31.4%)、講師 2 人(0.5%)、助教 86 人

(21.6%)、助手83人(20.9%)、症候性研修医41人(10.3%)、シニアレジデント20人(5.0%)であった。

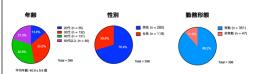


図2 解析対象者の内訳

アプリ(ビーコン)による勤務時間は 11.5 ± 4.6 時間/週、自己研鑽時間は 10.1 ± 3.3 時間/週、勤怠管理システムにて確認した勤務時間は 13.0 ± 11.6 時間/s週、自己研鑽時間は 12.2 ± 17.6 時間であった。アプリの位置情報から収集された労働時間は、現在の労働時間管理に利用している実際の勤怠システムにて確認した労働時間より少なく算出された。

また、ビーコン設置場所毎に勤務区分に分類し、各勤務区分における勤務時間に基づき次元削減アルゴリズム(UMA P、HDBSCAN)を用いて解析対象者層別化した。UMAPから解析対象者は11群のクラスターに分類(次ページ図3)し、階層型クラスタリングにて個別化を行なった(次ページ図4)。

厚生労働科学研究費補助金(政策科学総合研究事業 (臨床研究等ICT基盤構築・人工知能実装研究事業)) (総括)研究年度終了報告書

スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した 医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化

研究代表者 | | 猪俣 武範 順天堂大学

研究要旨

医師の多様な勤務状況と時間外労働延長因子を勤務管理用スマホアプリとビーコンシステムを活用し、解明する。

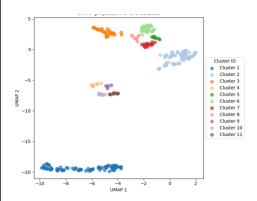


図 3 次元削減アルゴリズム UMAP に よる層別化

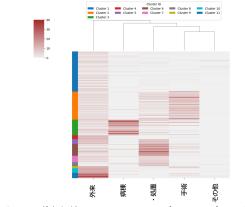


図 4 階層型クラスタリングによる個別化

また、本スマホアプリと連動する勤怠 管理システムの要件定義を実施した(添 付研究成果②)。

研究成果の刊行に関する一覧表レイアウト

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書	籍	名	出版社名	出版地	出版年	ページ
該当なし									

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
該当なし					

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した_
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 医学部・准教授
		(氏名・フリガナ) 猪俣 武範・イノマタ タケノリ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無			. (%1)	
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学医学部医学系研究	
理指針 (※3)	-		-	等倫理委員会 (E21-0355)	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
-------------	------------	--

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 新井 一

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 大学院医学研究科・教授、病院長
		(氏名・フリガナ) 高橋 和久・タカハシ カズヒサ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左	. (%1)	
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学	
理指針 (※3)	-	Ш	•	順入星八子	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
-------------	------------	--

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	_ スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 医学部・先任准教授
		(氏名・フリガナ) 西﨑 祐史・ニシザキ ユウジ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学医学部医学系研究	
理指針 (※3)	-	Ш	-	等倫理委員会 (E21-0355)	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)					

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □
-------------	------------

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

機関名 国立大学法人東京大学

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 藤井 輝夫

次の職員の令和5年度 厚生労働科学研究費補助金の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した医師の客観的かつ効率
	的な労働時	間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 大学院工学系研究科バイオエンジニアリング専攻・特任助教
		(氏名・フリガナ) 中村 正裕・ナカムラ マサヒロ

4. 倫理審査の状況

	該当性	の右無	左記で該当がある場合のみ記入 (※1)			
	有	無無	審査済み	審査した機関	未審査 (※	
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫 理指針 (※3)						
遺伝子治療等臨床研究に関する指針						
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針						
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)						

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況 受講 ■ 未受講 □

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有■	無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有■	無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有□	無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 医学部・非常勤助教
		(氏名・フリガナ) 猪俣 明恵・イノマタ アキエ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無			左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審查済	み審査した機関	未審査 (※2)	
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫				順天堂大学医学部医学系研究		
理指針 (※3)	-	Ш	-	等倫理委員会 (E21-0355)		
遺伝子治療等臨床研究に関する指針						
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針						
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)						

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
-------------	------------	--

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

- 研究事業名 政策科学総合研究事業 (臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
 研究課題名 スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した 医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・特任助教 (氏名・フリガナ) 奥村 雄一・オクムラ ユウイチ
- 4. 倫理審査の状況

	該当性の有無			左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)	
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学医学部医学系研究		
理指針 (※3)	-			等倫理委員会(E21-0355)		
遺伝子治療等臨床研究に関する指針						
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針						
その他、該当する倫理指針があれば記入すること						
(指針の名称:)		-				

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■	未受講 🗆

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 代田 浩之

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 大学院医学研究科・教授
		(氏名・フリガナ) 山路 健・ヤマジ ケン

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学	
理指針 (※3)	-	Ш	•	順入星八子	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		•			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
-------------	------------	--

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

所属研究機関長 職 名 学長

氏 名 新井 一

次の職員の令和5年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1.	研究事業名	政策科学総合研究事業(臨床研究等 ICT 基盤構築・人工知能実装研究事業)
2.	研究課題名	_ スマートフォンアプリケーションとビーコンシステムを活用した
		医師の客観的かつ効率的な労働時間管理による勤務実態の見える化
3.	研究者名	(所属部署・職名) 学長
		(氏名・フリガナ) 新井 一・アライ ハジメ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫			_	順天堂大学医学部医学系研究	
理指針 (※3)	-		•	等倫理委員会 (E21-0355)	
遺伝子治療等臨床研究に関する指針					
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験 等の実施に関する基本指針					
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)		•			

^(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3)廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 ■ 未受講 □	
-------------	------------	--

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 ■ 無 □(無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 ■ 無 □(無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 □ 無 ■ (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。